

第9章 異常水質事故発生状況

I 概要

異常水質事故とは、公共用水域に汚水、廃液、油等が排出又は廃棄され、水質の著しい汚濁やそれらによる魚介類等への被害が発生することをいう。

異常水質事故の発生場所や原因等により関連部署は多岐にわたっており、本市では、平成30(2018)年4月に策定した「川崎市水質事故対応要領」*に基づき対応している。

* 平成6(1994)年度～平成29(2017)年度までは、「川崎市異常水質事故対策要領」

II 対象事故

環境局環境保全課で把握した魚死亡、油浮遊等の異常水質事故

III 発生状況

1 異常水質事故発生件数

(1) 種類別事故発生件

令和2(2020)年度に発生した異常水質事故は45件であった。前年度の35件と比べ10件増加した。異常水質事故の種類別では、油浮遊が19件と最も多く、着色水が11件、pH異常が4件、濁水が2件、地下浸透が3件、その他の水質異常が6件であった。

(2) 水系別異常水質事故発生件数(表IX-1)

水系別では、東京湾で17件、多摩川水系で17件、鶴見川水系で11件の異常水質事故が発生した。

東京湾で発生した異常水質事故は、油浮遊が6件、pH異常が4件、地下浸透が2件、その他の水質異常が5件であった。

多摩川水系で発生した異常水質事故は、油浮遊が8件、着色水が6件、濁水が1件、地下浸透が1件、その他の水質異常が1件であった。河川別では、多摩川本川で3件(油浮遊2件、地下浸透1件)、平瀬川で5件(油浮遊4件、着色水1件)、その他(その他の河川や水路等で発生した事故)で9件(油浮遊2件、着色水5件、濁水1件、その他の水質異常1件)であった。

鶴見川水系で発生した異常水質事故は、油浮遊が5件、着色水が5件、濁水が1件であった。河川別では、矢上川で6件(油浮遊4件、着色水1件、濁水1件)、麻生川で2件(着色水2件)、その他で3件(油浮遊1件、着色水2件)であった。

表IX-1 水系別異常水質事故発生件数

水系 \ 種類		魚死亡	油浮遊	着色水	濁水	pH異常	その他の水質異常	地下浸透	合計
東京湾	川崎港運河内		6			4	5	1	16
	川崎港運河外							1	1
	小計		6	0	0	4	5	2	17
多摩川	多摩川本川		2					1	3
	三沢川		1	1					2
	旧三沢川		1						1
	平瀬川		4	1					5
	二ヶ領本川・用水				1		1		2
	五反田川			1					1
	登戸雨水幹線								
	山下川								
	六ヶ村堀雨水幹線								
	宮内雨水幹線								
	その他			3					3
小計		8	6	1	0	1	1	17	
鶴見川	鶴見川本川								
	矢上川		4	1	1				6
	有馬川								
	渋川								
	麻生川			2					2
	早野川								
	真福寺川								
	片平川			1					1
	江川								
	その他		1	1					2
小計		5	5	1				11	
合計		19	11	2	4	6	3	45	

(3) 原因別異常水質事故発生件数(表IX-2)

原因者が判明した異常水質事故は28件で、工場・事業場によるものが21件、建設工事によるものが2件、船舶によるものが2件、その他の原因によるものが3件であった。

工場・事業場に起因する21件の異常水質事故(油浮遊4件、着色水4件、濁水1件、pH異常4件、地下浸透3件、その他の水質異常5件)の原因は、施設の破損が4件、作業ミスが6件、施設の管理不備が7件、原因不明が4件であった。建設工事に起因する2件の異常水質事故(着色水2件)の原因は、水道・ガス工事が1件、その他の工事が1件であった。船舶に起因する2件の異常水質事故(油浮遊2件)の原因は、不明であった。また、原因不明の異常水質事故は17件で、油浮遊が12件、着色水が4件、その他の水質異常1件であった。

表IX-2 原因別異常水質事故発生件数

原因		種類	魚死亡	油浮遊	着色水	濁水	pH異常	地下浸透	その他の水質異常	合計
工場・事業場	施設の破損			1				2	1	4
	作業ミス			1	2		3			6
	施設の管理不備			1	2	1		1	2	7
	火災消火									
	原因不明			1			1		2	4
	小計			4	4	1	4	3	5	21
建設工事	下水道工事									
	河川改修・管理									
	水道・ガス工事				1					1
	建築工事									
	道路工事									
	その他の工事					1				1
小計					2				2	
船舶	施設の破損									
	作業ミス									
	施設の管理不備									
	原因不明			2						2
	小計			2						2
その他				1	1	1				3
原因不明				12	4				1	17
合計				19	11	2	4	3	6	45

2 異常水質事故発生状況の経年推移(平成6(1994)年度～令和2(2020)年度)

(1) 異常水質事故発生件数

平成6(1994)年度から令和2(2020)年度までの種類別異常水質事故発生件数を表IX-3に示す。

過去27年間の平均発生件数は39件/年であった。

表IX-3 種類別異常水質事故発生件数経年推移

種類	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	合計
魚死亡	3	3	4	12	1	0	3	3	1	1	0	0	2	2	0	4	5	4	4	3	3	0	1	3	2	0	0	64
油浮遊	13	11	13	24	15	11	18	11	14	20	11	21	20	19	21	14	10	14	19	25	17	23	17	14	16	12	19	442
着色水	3	5	6	8	3	4	9	1	5	6	7	5	27	12	18	38	26	8	21	16	14	18	15	12	14	7	11	319
濁水	1	2	0	0	3	4	6	5	4	4	1	5	4	7	8	14	4	1	2	2	5	8	4	3	3	5	2	107
pH異常	3	2	5	4	2	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	1	2	1	7	38
地下浸透	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	6	2	3	14
その他	1	1	2	2	1	1	1	0	1	4	1	0	0	1	2	3	1	7	2	3	4	2	5	3	5	2	6	61
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	43	38	47	35	45	1045

(2) 水系別異常水質事故発生件数

平成6(1994)年度から令和2(2020)年度までの水系別異常水質事故発生件数を表IX-4に示す。

水系別発生件数は、海域では京浜運河(51件)、多摩川水系では平瀬川(235件)、鶴見川水系では矢上川(141件)が最も多かった。

表IX-4 水系別異常水質事故発生件数経年推移

水系	年度																				合計									
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020		
川崎港運河外		1		4	1	1				3	1	2	3	4	3	2	1			2	1	3	1	1	2	1		37		
東京湾						1			1	2				1						1	1					2	1	10		
末広運河																												10		
田辺運河	2	1	2	2				2	1	1					2	2	1		1	5	1	2	1			1	1	28		
大節運河			1			1		1	1	1	3	1	4							1	1		2	2	2	2	6	32		
京浜運河	2	2	2	3		4	2	1	4			3	1		2		1	1	1	3	4	3	4	1	4	1	2	51		
千鳥運河					1	2				2		2				1			1	1	2	1	5	2	1	1	1	22		
塩浜運河	1	3	1								1		1	1	1				4			1	1	2	1		18			
池上運河	1		1						1	2	2				1							1					9			
夜光運河		1																							3	1	5			
水江運河			1												1									1			1	4		
浅野運河				1				1	2	1			1			1				1			1			1	10			
桜掘運河					1				2					2					1								1	7		
南渡田運河						1							1	2											3	2	1	2	12	
白石運河											1	2					1				1						1	2	8	
川崎航路							1								1									1			1	4		
境運河												1	1													1		2	5	
多摩運河																			1	1							1	3		
小計	6	8	8	10	3	8	5	5	12	10	8	13	12	12	11	6	2	8	9	11	11	11	11	16	11	16	18	15	265	
多摩川					3	2		1	5	2			1	5	5	5	7	2	1	4	2	2			2	5	2	56		
三沢川		1	1	1	3		2	1	1	1					2	2	4	1	1	1	1	2		1	2		2	31		
旧三沢川		1								1		1									1	2						7		
平瀬川	5	4	9	7	5	5	1	4	2	6	5	6	23	8	16	34	14	10	11	11	11	15	5	4	6	3	5	235		
ニヶ瀬本川・用水	6	6	2	8	3	2	5	5	1	2	4	4	3	3	3	1	3	3	2	2	3	5	5	2	2		2	87		
五反田川	1			2	1	1	2	2				2	2	1		1	1	1	4	2	2	4	7	4	2		1	43		
登戸雨水幹線	1			1	1																							4		
山下川							2									1	1	1		1						1		7		
六ヶ村瀬雨水幹線					1		2										1			1								5		
宮内雨水幹線			1			1				1						1												4		
その他				2			2	1					1													6	4	1	3	20
小計	13	12	13	25	15	8	17	14	9	13	10	13	30	19	27	48	27	17	21	22	22	26	18	18	17	9	16	499		
鶴見川				1	1	1	1					1		1		3		1										10		
矢上川	2	4	4	6	4	1	5	2		10	2	2	8	6	6	10	11	7	5	9	8	11	5	3	1	3	6	141		
有馬川			1	3			4		2		1		3		1	3			4	2		2		1	2	1		30		
渋川	1		1	1			1		1								1											7		
麻生川			1	3		1	1		1	1				2	3	2	4	2	3	2	2	1	1				2	32		
早野川			1			1						1		1												1		5		
真福寺川	1			1	1						1		1			1	1			1	2							10		
片平川	1		1				1					1					1		1	2		1	2	2	1		1	15		
江川					1		1																1					3		
その他							1												1	4		1				4	2	2	15	
小計	5	4	9	15	7	4	15	2	4	12	3	6	11	10	11	19	17	11	18	17	11	15	9	8	8	6	11	268		
地下浸透	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	2	3	13	
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	43	38	47	35	45	1045		

(3) 原因別水質事故発生件数

平成6(1994)年度から令和2(2020)年度までの原因別異常水質事故発生件数を表IX-5に示す。

原因不明の異常水質事故は過去27年間で平均23件/年であり、全体の58%となっている。

表IX-5 原因別異常水質事故発生件数経年推移

原因	年度																				合計								
	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013		2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
工場・事業場	施設の破損	1	6	2		1	2	1	2	2	1	1	2		1	1					1	2	3	2	1	9	11	4	56
	作業ミス	6		3	5	2	5	7	1	2	6	4	6	5			2	2	4	1	3	1	3	4	2	5	7	6	92
	施設の管理不備		4	3	5	1		5	3	4	3	1	2	3	1	1	3		3	3	9	7	2	4	11	7	3	7	95
	火災消火			1	1										1							2					1		6
	原因不明																		1			1			1			4	7
	小計	7	10	9	11	4	7	13	6	8	10	6	10	8	3	2	5	2	8	4	13	13	8	10	15	21	22	21	256
建設工事	下水道工事	1				1		1	1	1					2	1	2			1								11	
	河川改修・管理		1	1		3					1	1		1						2		1			1			12	
	水道・ガス工事									1						1	2				1							1	6
	建築工事			1		1		2			1		3	1	2	3	5		2	2	3	2	1	1		2	1		33
	道路工事				1				1	1			1					2				1	2						9
	その他の工事													2	2					3	1							1	9
小計	1	1	2	1	5	0	3	2	3	2	1	4	4	6	5	11	0	5	5	6	5	1	1	1	1	2	1	2	80
船舶	施設の破損		1	1	3	1	2			1	3	2	1	2	1						1		1	2			1		23
	作業ミス		1			1	1			2			1				1		1	2	1		1	1					13
	施設の管理不備												1					1						1			2		5
	原因不明													1									1					2	4
小計	0	2	1	3	2	3	0	0	3	3	2	2	4	1	0	1	1	1	1	2	2	0	3	4	0	0	3	2	45
その他	1	1	3	5	4	0	2	2	2	3	1	2	0	2	1	0	1	2	2	5	2	2	5	2	3	0	3	56	
原因不明	15	10	15	30	10	10	20	11	9	17	11	14	37	29	41	56	42	20	35	24	24	38	23	20	21	9	17	608	
合計	24	24	30	50	25	20	38	21	25	35	21	32	53	41	49	73	46	36	48	50	44	52	43	38	47	35	45	1045	

3 異常水質事故発生状況一覧

令和2(2020)年度に発生した異常水質事故の発生状況の一覧を表IX-6に示す。

表IX-6 異常水質事故発生状況一覧

発生・受信日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
4/16 ・ 4/16	-	東京湾	堺運河	川崎区 大川町		○	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導 ① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から、排水処理施設の不具合により、COD等の総量規制基準を超えた排水を海域に流してしまっただけで、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
4/21 ・ 4/21	4/21	多摩川	二ヶ領本川	多摩区榎形		○	① 環境局水質環境課 多摩区役所道路公園センター ② なし ③ 環境局収集計画課 宮前生活環境事業所	判明 不明	二ヶ領本川に濁水が流れているとの通報があったため、現地調査に向かった。現地確認の結果、付近のマニションの浄化槽排水が原因と考えられたため、収集計画課と宮前生活環境事業所が、状況の確認と指導を行った。	関係機関が指導を行った。
5/6 ・ 5/6	-	東京湾	多摩川(海城部分)	川崎区浮島		○	① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から、100L程度の苛性ソーダを流出させてしまったと連絡があった。苛性ソーダはタンクヤードの排水ピット内にどまっており排水系統には無入しておらず公共用水域への流出が無かった。排水ピット内の苛性ソーダはその後、中和して排水する。タンクヤードの内側は土質のため地下浸透した可能性がある。	関係機関が指導を行った。
5/27 ・ 5/27	5/27	鶴見川水系	矢上川	高津区 子母口		○	① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	矢上川で白濁水が流れていると通報があり、現地調査を行った結果、付近の事業場が宅内工事に伴い、通常の污水配管ではなく臨時の排水口(道路側溝に接続)に排水を行っていることが判明した。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
5/29 ・ 5/29	5/29 6/3	多摩川	水路	宮前区平		○	① 環境局水質環境課 宮前区役所道路公園センター ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者が道路側溝に清掃に使用するワックスの洗浄水を流してしまい、周辺住民から臭気等の通報があった。事業者には道路側溝に汚水を流さないよう指導し、再発防止策等記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
6/1 ・ 6/1	6/1	鶴見川	矢上川	高津区 子母口		○	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導 ① 環境局水質環境課 上下水道局下水道水 質課 高津区役所道路公園セ ンター 高津消防署 ② なし ③ なし	判明 不明	矢上川で油が流れていると通報があり、現地調査を行ったが、現場に到着した時にはすでに油は流れておらず、発生源の特定には至らなかった。	
6/1 ・ 6/1	6/1 6/5	多摩川	本川	中原区宮内		○	① 環境局水質環境課 上下水道局下水道水 質課 上下水道橋中部下水道 事務所 高津消防署 ② 上下水道局中部下水 道事務所 なし ③ なし	判明 不明	多摩川に宮内雨水幹線から油が流出していると通報があり、現地調査を行った。周辺の事業場等に立入・ヒアリングを行ったが、発生源の特定には至らなかった。宮内雨水幹線と多摩川の合流部にオイルプエンス及びオイルマットを設置し、油の流出が無くなったことを確認後、撤去した。	
6/8 ・ 6/8	6/8	鶴見川	矢上川	中原区井田		○	① 環境局水質環境課 上下水道局下水道水質 課 上下水道局中部下水道 事務所 ② 上下水道局中部下水道 事務所 ③ 環境局水質環境課	判明 不明	矢上川で濁水が流れていると通報を受け、現地調査を行ったところ、江川から濁水が流れていることが判明した。江川の地下部の暗渠には汚水が流れており、通常だと水処理センターに送水されるが、前日の降雨等から配管が詰まり、越流堰を超えて矢上川に流出してしまっただけであった。下水道管理部署が汚水管の清掃等を行った。	関係機関が指導を行った。
6/9 ・ 6/9	6/9	多摩川	水路	多摩区 稲田堤		○	① 環境局水質環境課 上下水道局北部下水 道管理事務所 ② なし ③ なし	判明 不明	水路に洗濯機排水が流れており臭気等気になるとの通報を受け、現地調査を行った。付近のマンションの一部の部屋がベランダに洗濯機を置いており、そこから雨水配管を通って水路に排水されていた。マンションの大家に、出来るだけ洗濯機排水は宅内の汚水管に流してもらおうと伝えた。	

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名		原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊	その他	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導			
6/26 ・ 6/26	6/26	多摩川	二ヶ領本川	多摩区生田		○	① 環境局水質環境課 多摩区役所道路公園セ ンター ② 多摩区道路公園セン ター ③ なし	判明 不明	二ヶ領本川でペンキが河川に流れて いるとの通報があり、現地確認を行っ たところ、ピンク色の塗膜の塊が水草等 絡まっていた。ペンキは橋の上などから 投げ込まれた可能性が高く、発生源は追 跡は出来なかった。道路公園センターが 塗膜のついた水草等の清掃を行った。廃 棄物指導課にも情報提供を行った。		
6/29 ・ 6/29	6/29	鶴見川	矢上川	宮前区 西野川		○	① 環境局水質環境課 宮前消防署 宮前警察署 ② なし ③ なし	判明 不明	矢上川で油が流れているとの通報があ り、現場確認を行った、現場に到着し た消防署が、油吸着材を使用した処理を 行い、ガス検知管で可燃性ガスの確認 を行ったが検知はされなかった。油の流 入は止まっており発生源の特定には至 らなかった。		
7/5 ・ 7/5	7/5	鶴見川	矢上川	宮前区野川		○	① 環境局水質環境課 宮前警察署 宮前消防署 宮前区役所道路公園 センター ② なし ③ なし	判明 不明	矢上川で油が浮いていると通報があっ たが、現場に到着した時にはすでに油は 流れておらず、発生源の特定には至らな かった。		
7/5 ・ 7/6	-	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から、pH9 程度の排水を運河に 排水してしまったと連絡があった。タン クの塗装工事が原因の可能性があると のこと。事業者に対し、再発防止策等を 記載した報告書を提出するよう指導し た。	関係機関が指導を行 った。	
7/12 ・ 7/12	7/12	東京湾	京浜運河	川崎区扇町		○	① 港湾局川崎管理セン ター 川崎海上保安署 同上 ② 港湾局川崎管理セン ター	判明 不明	京浜運河で船舶が沈没し、掲載されて いた燃料が海に漏えいした。オイルフェ ンス等を設置し、沈没船の引き揚げ作業 を実施した。油の流出が無くなったこと を確認したのち、オイルフェンスを撤去 した。	関係機関が指導を行 った。	

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
7/14 ・ 7/14	-	東京湾	堺運河	川崎区 大川町		○	①調査 ②回収等対策 ③工場等指導 ① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から油を運河に流出させし まったと連絡があった。地下ピットに溜 まった雨水に機械油が浮いており、その 水が側溝のひび割れから雨水系統に流 出してしまった。事業所に対し発防止策 等を記載した報告書を提出するよう指 導した。	関係機関が指導を行 った。
7/18 ・ 7/18	7/18	多摩川	旧三沢川	多摩区 菅馬場		○	① 環境局水質環境課 多摩区役所道路公園セ ンター 多摩消防署 多摩警察署 ③ なし ③ なし	判明 不明	旧三沢川で油が流れていると通報が あり、現場調査を行った。上流を調査し たが油の流出が止まっており痕跡を追 えず、発生源の特定には至らなかった。	
7/20 ・ 7/20	7/20	鶴見川	麻生川	麻生区 上麻生		○	① 環境局水質環境課 麻生区役所道路公園セ ンター ② なし ③ なし	判明 不明	麻生川で白濁水が流れていると通報 があり、現場調査を行った。上流を調査 したが白濁水の流入が止まっており、発 生源の特定には至らなかった。	
7/21 ・ 7/21	7/21	東京湾	白石運河	川崎区 白石町		○	① 港湾局川崎管理セン ター ② なし ③ 港湾局川崎管理セン ター	判明 不明	白石運河に係留している船から油が 流出していると通報があり、船の所有者 にオイルフェンスの設置等対応するよ う連絡した。	関係機関が指導を行 った。
7/22 ・ 7/22	-	多摩川	多摩川	中原区 上小田中		○	① 環境局水質環境 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者からタンクに貯蔵していたワ ックス廃液が漏れ地下浸透させてしま ったと連絡があった。ワックスの成分に 水酸化カリウムが含まれていたため、事 業所に対し再発防止策を記載した事故 報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行 った。

発生・受信日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
7/25 ・ 7/25	7/25 7/26	東京湾	京浜運河	川崎区	○		① 調査 ② 回収等対策 ③ 工場等指導 ① 港湾局川崎管理センター 川崎海上保安署 ② 同上 ③ 環境局水質環境課 港湾局川崎管理センター	判明 不明	運河に油が流出していると通報があり、調査の結果事業所の所有する原油配管から流出していることが判明した。オイルフェンス等を展張し油漏れ対策を実施した。事業所に対し再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
7/30 ・ 7/30	7/30	鶴見川	片平川	麻生区片平	○		① 環境局水質環境課 上下水道局北部下水道 管理事務所 麻生区役所道路公園セ ンター ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	片平川で白濁水が流れていると通報があり、現場調査を行ったところ、事業者が配管敷設替工事を行った際、溝等に溜まっていた濁水が側溝及び雨水管に流れ込んだことが判明した。事業者に対し再発防止策を記載した事故報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
7/31 ・ 7/31	—	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町	○		① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から、pH11程度の汚水を運河に排水してしまったと連絡があった。タンクヤード内の排水が降雨により排水系統に混入した可能性があるとのこと。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
9/4 ・ 9/4	—	東京湾	末広運河	川崎区 小島町	○		① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から、りんが排水基準値を超過してしまったと連絡があった。原因究明中だが、工場が定期修理で休んでおり本格稼働していないことから、通常時と違う稼働状況であることが関係しているのではないかと考えているとのことだった。事業者に対し、原因等が分かった次第報告するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
9/10 ・ 9/10	—	多摩川	平瀬川支 川	宮前区菅生	○		① 環境局水質環境課 宮前区役所道路公園 センター ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	平瀬川で油が流れていると通報があり、現場調査を行ったところ、事業者が作業場でタクトを洗浄し、その排水が側溝から川に流れていることが判明した。事業者に対し再発防止策を記載した事故報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
9/13 ・ 9/14	9/14	多摩川	三沢川	多摩区布田	○		①調査 ②回収等対策 ③工場等指導 ①多摩警察署 環境局水質環境課 多摩区役所道路公園 センター なし ②なし ③なし	判明 不明	三沢川で油が流れていると通報があり、現場調査を行ったが油の流出は止まっており、発生源を特定することは出来なかった。	
9/14 ・ 9/14	-	東京湾	田辺運河	川崎区 大川町		○	①環境局水質環境課 ②なし ③環境局水質環境課	判明 不明	事業者から基準値を超えたCODを運河に排水してしまつたと連絡があつた。排水処理施設を各印したところ沈殿槽にスカムが浮上しており、沈殿槽の清掃を行った。事業者に対し再発防止策を記載した事故報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行つた。
9/16 ・ 9/16	-	東京湾	白石運河	川崎区 白石町	○		①港湾局川崎港湾管理センター ②港湾局川崎管理センター ③なし	判明 不明	白石運河で油が流出しているとの通報を受け、港湾局が船で現場に向かった。現場についたときにはすでに油の流出は止まっており、拡散処理及び吸着マツトで油を除去した。発生源の特定には至らなかった。	
10/13 ・ 10/13	10/13	多摩川	平瀬川	高津区久地	○		①環境局水質環境課 高津区役所道路公園 センター 高津消防署 高津警察署 なし ②なし ③なし	判明 不明	平瀬川で油が浮いていると通報があり現場調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
10/14 ・ 10/14	10/14	多摩川	多摩川	川崎区殿町	○		①環境局水質環境課 川崎区役所道路公園 センター 臨港消防署 臨港警察署 国土交通省京浜河川事務所 ②国土交通省京浜河川事務所 ③なし	判明 不明	多摩川で油が浮いていると通報があり現場調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	

発生・受信日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
10/14 ・ 10/14	10/14	鶴見川	側溝	宮前区土橋	○		① 調査 ② 回収等対策 ③ 工場等指導 ① 宮前区役所道路公園 センター ② 宮前区役所道路公園 センター ③ なし	判明 不明	交差点で交通事故が発生し、矢上川に通じる側溝に事故車両から燃料が流出した。当該側溝にオイルマットを設置し対応した。	
10/15 ・ 10/15	10/15	鶴見川	水路	高津区久未		○	① 環境局水質環境課 高津区道路公園セン ター ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	有馬川に通じる水路に茶色い水が流れていると通報があった。現場調査の結果、屋根を高圧洗浄している業者が発生源と判明したため、作業を中断させ、洗浄水を水路に流さないよう指導するとともに再発防止策を記載した報告書をもとに再発防止策を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
11/30 ・ 11/30	11/30	多摩川	五反田川	多摩区生田		○	① 環境局水質環境課 高津区役所道路公園 センター ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	五反田川で黄色い水が流れていると通報があり、現場調査を行った結果、発生源である事業場が判明した。事業場には再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
12/5 ・ 12/5	—	東京湾	南渡田運河	川崎区扇町		○	① 環境局水質環境課 ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から pH9 程度の排水を運河に排出してしまつたと連絡があった。原因としてアルカリ循環液の排水系統への混入の可能性が高いとのこと。事業者に対し、原因究明をし再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
12/24 ・ 12/24	12/24	多摩川	水路	中原区宮内		○	① 環境局水質環境課 中原区役所道路公園 センター ② なし ③ なし	判明 不明	水路で白濁水が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
12/30 ・ 1/4	1/4	多摩川	平瀬川	高津区久地	○		① 環境局水質環境課 高津区役所道路公園 センター ② なし ③ なし	判明 不明	平瀬川で油が浮いていると通報があり現場調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	

発生・受信日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
1/11 ・ 1/12	1/12	鶴見川	矢上川	高津区久未	○		①調査 ②回収等対策 ③工場等指導 ① 環境局水質環境課 神奈川県川崎治水セ ンター なし ② ③ ③ なし	判明 <input type="checkbox"/> 不明	矢上川で油が浮いていると通報があり現場調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
1/22 ・ 1/22	1/26	東京湾	土壌	川崎区塩浜		○	① 環境局水質環境課 上下水道局下水道水 質課 なし ② ③ 環境局水質環境課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	隣の事業場から汚水が排水されっていると通報があった。現場調査の結果、事業場内の配水管の一部が閉塞し、アルカリ性の水が溢流し、壁の穴から流出していることが判明した。再発防止策を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
2/15 ・ 2/15	—	東京湾	南渡田運河	川崎区扇町	○		① 環境局水質環境課 港湾局川崎港管理セ ンター なし ② ③ 環境局水質環境課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	事業者から潤滑油を運河に流出させてしまい、オイルマットを敷設したと連絡があった。原因は、定修工事中に誤って飛散させた潤滑油が回収しきれず、数日後の降雨で雨水系統に流出したことであった。事業者に対し、再発防止策を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
2/16 ・ 2/16	2/16	多摩川	三沢川	麻生区黒川		○	① 環境局水質環境課 麻生区役所道路公園 センター なし ② ③ 環境局水質環境課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	三沢川で白濁水が流れていると通報があり、現場調査を行った結果、発生源である事業場が判明した。原因は、浄化槽に接続していない流し台で塗料が付着した刷毛を洗浄してしまったことであり、事業場には再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。
3/3 ・ 3/4	3/3	鶴見川	麻生川	麻生区上麻生		○	① 環境局水質環境課 麻生区役所道路公園 センター なし ② ③ 環境局水質環境課	判明 <input type="checkbox"/> 不明	水路に白い物質と油のようなものがあり異臭がすると通報があった。現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
3/4 ・ 3/4	—	東京湾	観音川	川崎区塩浜		○	① 環境局水質環境課 なし ② ③ 環境局水質環境課	<input type="checkbox"/> 判明 不明	事業者からりんを基準超過した状態で排水してしまつたと連絡があった。流入してくる水のりん濃度が高い可能性があり、事業者が調査を行うとのこと。事業者に対し、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行った。

発生・受信月日	調査月日	発生場所			事故区分		措置機関名	原因者判明区分	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者に対する措置 原因者の措置の概要 等
		水域名	派川名	場所等	魚死亡	油浮遊				
3/7 ・ 3/7	3/7	多摩川	平瀬川	宮前区菅生	○		①調査 ②回収等対策 ③工場等指導 ① 環境局水質環境課 宮前区役所道路公園 センター 宮前消防署 宮前消防署菅生出張 所 ② 宮前区役所道路公園 センター ③ 環境局水質環境課	判明 不明	平瀬川で油が浮いていると通報があり現場調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
3/10 ・ 3/10	—	東京湾	大師運河	川崎区 浮島町		○	① 環境局水質環境課 なし ② 環境局水質環境課 ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者からベンゼンを基準超過した状態で排水してしまつたと連絡があつた。事業者に対し、原因究明を行い、再発防止策等を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行つた。
3/25 ・ 3/25	3/26	多摩川	平瀬川	宮前区菅生		○	① 環境局水質環境課 宮前区役所道路公園 センター なし ② なし ③ なし	判明 不明	平瀬川で白濁水が流れていると通報があり現地調査を行ったが、発生源の特定には至らなかった。	
3/29 ・ 3/29	3/29	東京湾	千鳥運河	川崎区 千鳥町		○	① 環境局水質環境課 なし ② なし ③ 環境局水質環境課	判明 不明	事業者から製品の洗浄廃液を誤って運河に流出させてしまつたと連絡があつた。廃液のpHが基準超過しており、泡立ちもあるとのことであつた。事業者に対し、再発防止策を記載した報告書を提出するよう指導した。	関係機関が指導を行つた。
合計					0	19	26			